

平成 29 年度千葉県ユニットケア研修実施要項

＜千葉県ユニットリーダー研修事業＞

一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会

1 目 的

本事業は、ユニットケア施設(ユニット型指定介護老人福祉施設及び一部ユニット型指定介護老人福祉施設、並びにユニット型指定短期入所生活介護事業所及び一部ユニット型指定短期入所生活介護事業所またはその他ユニットケアを実施している施設をいう。(開設又は実施が確実な施設を含む。以下同じ。))の職員に対し、ユニットケア(居宅に近い居住環境の下で、居宅における生活に近い日常の生活の中で行われる生活単位と介護単位とを一致させたケアをいう。以下同じ。)に関する研修を実施することにより、ユニットケア施設が入居者又は利用者一人一人の意思及び人格を尊重し、入居又は利用前の居宅における生活と入居又は利用後の生活が連続したものとなるように配慮しながら、入居者又は利用者が自立した日常生活を営むことを支援することを目的とする。

2 実施主体及び実施機関

実施主体 千葉県

実施機関 一般社団法人千葉県高齢者福祉施設協会

3 受講対象者

千葉県内の高齢者福祉施設等の内、ユニットケア整備を行っている、若しくは今後整備予定の施設に勤務している職員又は勤務する予定の職員であって、各ユニットにおいて指導的役割を担う者を対象とします。

4 募集人数

30名予定

5 受講申込み手続き及び申込み締切日

対象施設の長は、別紙の千葉県ユニットケア研修事業ユニットリーダー研修受講申込書に記載の上、千葉県高齢者福祉施設協会まで郵送ください。

※ 申込締切日は8月 14日 (月) 必着です。

6 受講料

(1) 受講者一人につき 80,000円(自費)

※テキスト代・宿泊代・食事代が別途発生します。

(2) 以降省略

7 研修内容等

別紙の通り

8 研修期間等

講義・演習(3日間)+施設実習(5日間)+フォローアップ研修(1日間)の全9日間とする。詳細は別紙の通り

講義・演習1日目 10月23日(月) 千葉県経営者会館

講義・演習2日目 10月24日(火) 千葉県経営者会館

講義・演習3日目 10月25日(水) 千葉県経営者会館

講義・演習4日目 (フォローアップ研修)平成30年2月予定 千葉県経営者会館

実地施設研修は、平成29年11月～平成30年1月末予定

実地研修施設

○特別養護老人ホーム 松戸愛光園(松戸市)

○特別養護老人ホーム 市川ヒルズ(市川市)

○特別養護老人ホーム グリーンヒル八千代台(八千代市)

*期間内に上記の1施設で連続5日間分の実習とする。

*各施設の受入れ人数の関係で、実習日程を調整する。

*そのため実地施設の研修先は、希望に沿えない場合がある。

9 受講者の決定

千葉県、との協議のうえ、受講申込の内容等を審査した上で受講者を決定し、その結果を千葉県高齢者福祉施設協会より申込み施設の長に通知します。

10 研修修了者の認定及び修了証明書等の交付

本研修の受講修了者と認定された方には、千葉県高齢者福祉施設協会長から修了証明書が交付されます。

11 受講決定後の事前課題、事後課題並びにテキスト購入について

(1) 事前課題、事後課題

事前課題は、受講決定通知と同封しますので、指定された期日までに受講者により提出ください。事後課題は、講義、演習3日目に受講者に直接お渡しいたします。

(2) テキスト

受講決定した受講者は、以下のテキストを購入し、講義初日に持参下さい。

テキスト名(必須)

- ユニットケア研修テキスト【最新版】中央法規
 - ユニットケア実践 Q&A【改定版】中央法規
- テキスト名(参考)
- ユニットケアで暮らしをつくる 中央法規
 - ユニットケア導入までのチェックポイント 130 中央法規

12 留意事項

(1) 参加方法

- ① 原則として1施設から1名を基本とする。但し、複数の申込者の場合は、定員状況に応じて調整することができる。
- ② 研修参加者は全日程に参加すること。

(2) 下記の課題提出が修了要件です。(提出期限及び記入様式等は別途通知)

- ① 研修開始前
事前提出課題+施設平面図+ユニット写真
- ② 研修(3日間)終了から施設実習開始まで
ユニットケア導入・運営計画書等
- ③ 施設実習
実習報告書(全体振り返りシート等)
- ④ フォローアップ研修
導入・運営計画進捗状況等

(3) 本研修受講生への支援について(施設長等の皆さまへのお願い)

本研修は、講義・演習(3日間)+施設実習(5日間)+フォローアップ研修(1日間)と数カ月をかけての長丁場の研修であることに加え、期間中、ユニットケア導入運営計画書の作成・実施・評価等、多くの課題に取り組んでいただく必要があり、受講生にとって大変厳しい内容となっています。

つきましては、各施設の施設長をはじめ中間管理職等の皆さまに以下の点にご留意いただき、受講生が本研修の中で貴施設の代表として主体的に取り組むを進めていくことができますよう、受講生への支援をお願いいたします。

- ① 本研修に参加する目的について、事前に受講生に十分説明を行って下さい。
- ② 3日目終了後、面談の機会をつくっていただき、研修内容の報告や貴施設におけるユニットケアの今後の取り組みの方向性などについて話し合ってください。
- ③ ユニットリーダーとともに「ユニットケア導入・運営計画書」を作成して下さい。(リーダーが作成した計画を施設の計画として共有化し、実施にあたって、リーダーと管理者の役割分担を行って下さい)
- ④ フォローアップ研修までに「ユニットケア導入・運営計画書」の実施状況について、リーダーと評価する機会を作ってください。

以上、大変ご多忙とは思いますが、本研修の目的達成のためにご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

13 その他

その他、本研修事業に必要な事項は、実施主体と協議のうえ、取り決める。

	テーマ	時間	形式	内容	講師
1 日 目	開講式	9:30~9:50		挨拶・オリエンテーション	担当
	ユニットケアの理念と意義	9:50~10:50 (60分)	講義	ユニットケアとは、利用者一人ひとりの個性や生活のリズムに沿い、また、入居者が相互に社会的関係を築きながら自律的な日常生活を営めるように介護を行う手法であり、こうしたユニットケアの理念と考え方を学び、利用者、家族及び職員等にとってのユニットケア導入の意義を考える。	淑徳大学 藤野達也氏
	ユニットケア導入の過程	11:00~12:00 (60分)	講義	研修実施施設における、ユニットケアの導入から現在に至るまでの経緯や運営上の工夫及び課題等、経時的な観点から学ぶ。	実地研修施設
	高齢者の生活とその環境	13:00~16:15 (195分)	講義	高齢者の生活を支える環境やその整備における留意点（入居前の生活の継続性等含む）について学ぶ。 居住空間の種類と構成及びその機能について学ぶ。できるだけ家庭的な雰囲気や、心理的な安定が得られるなじみの環境、快適な環境づくりについて学ぶ。	助川末枝保氏
	研修のレビュー	16:25~16:50		今日の研修の振り返り	担当
2 日 目	研修のねらい・諸連絡	9:00~9:10			担当
	ユニットケアの具体的方法	9:10~17:30 (440分)	講義 演習	高齢者が施設で生活するにおいて、自律的に日常生活を営むことを支援するためのポイントについて学ぶ。それぞれの生活場面での考え方を中心に、自施設における入居者の生活の流れを振り返ると共に、どうあるべきかを考える。	日本特養ホームサポート研究所 石田 誠氏
	実地施設紹介等 研修のレビュー			実地施設紹介 説明等 今日の研修の振り返り	担当
3 日 間	研修のねらい・諸連絡	9:00~9:10			担当
	情報の活用と職員のサポート及び指導等	9:10~17:30 (450分)	演習	ユニット内や、ユニット間の効率的な情報の伝達、職員間での情報の共有や活用方法について学ぶ。職員への指導やサポート方法について学ぶ。自施設における職員研修プログラムについて立案する。	助川末枝保氏
	ユニットケア導入・運営計画演習			自施設におけるユニットケアの導入に活用できるような具体的な取組について、実施計画を立案する。簡易に取り組める工夫事例及び、段階的に導入する方法等、自施設で取り組める方策を検討する。 受講者側で発表・意見交換する。	
	研修のレビュー			今日の研修の振り返り	フローラユーワ 田中美名子氏 市川ヒルズ 村越洋子氏

	テーマ	時間	形式	内容	講師
4 日 目	研修のねらい・諸連絡	9:00~9:10		挨拶・オリエンテーション	担当
	ユニットケアの再確認	9:10~10:50 (60分)	講義	3日間の講義・演習並びに5日間の実地施設での実習のもとに、再度ユニットケアの在り方、高齢者ひとりひとりに寄り添うケアを再確認するために執り行う。	助川末枝保氏
	認知症ケアの実際と医療との連携	11:00~12:00 (60分)	講義	認知症ケアにおける医療との連携の在り方について学ぶ	社会福祉法人 穩寿会 理事長 武村和夫 氏
	演習 運営計画書の実施状況確認	13:00~14:00 (60分)	講義 演習	これまでの講義・演習ならびに実習をとおして、学んだことの再認識とし、演習・運営計画書の実施状況確認を行う。	フローラユーワ 田中美名子氏
	実施上の課題整理	14:10~15:30 (80分)	講義 演習	3日間の講義・演習、5日間の実習のみならず、各施設での取り組みを再確認しあい、実施上の課題の整理を行う。	上総園 西表宏員氏
	研修のレビュー	15:30~16:00		今日の研修の振り返り	担当
	修了式	16:10~			担当

ユニットリーダー研修 実地研修の流れ

実地研修のねらい	ユニットケアで暮らしている入居者の視点からの体験とそこで働く職員の視点からの相互体験を通して、ユニット運営上の留意点や工夫について理解を深め、自施設でどのようにユニットケアを展開するかその手法を学ぶ。更に、質の高い個別ケア実現の為に取組みに向けた実践力を養う。
	①入居者のそれぞれの時間の流れや生活の流れを体験してもらう。 ②入居者の1日の過ごし方とそれを支える職員の動きを体験してもらう。 ③スケジュールのない施設のケアを体験してもらう。 ④ユニットにおける起床・食事・排泄・身だしなみ・入浴・就寝(出来る所は夜間の様子)を体験してもらう。 ⑤申し送りや記録、合同カンファレンスやミーティング等の情報伝達や情報の共有方策を知る。 ⑥施設内の研修体制やプログラム、職員間のサポート方法を知る。

	勤務体制	時間	ねらい	
1日目	遅番(例)	オリエンテーション1時間程度	個人のねらいの確認 施設概要、見学、スケジュールの確認等	入居者視点
		各施設の勤務時間による	入居者の午後の過ごし方と夕飯の準備から後片付けまでの一連の暮らしぶりを理解する。そして、夕食後から就寝までの入居者の時の過ごし方と職員の関わり方を学ぶ。	
	研修のレビュー	1時間程度	今日の研修の振り返りと確認	
2日目	日勤(例)	各施設の勤務時間による	入居者の暮らしの流れに沿うケアに触れながら、入居者とのコミュニケーションや他のユニットとの関係などを学ぶ。 また、施設の運営のポイント(理念・職員配置・記録・情報共有・会議や研修のあり方など)を学ぶ。	職員視点
		研修のレビュー	1時間程度	
3日目	早番(例)	各施設の勤務時間による	入居者の起床から朝食の様子、午前から日中にかけての過ごし方(入浴なども)から一連の流れを理解する。そして、居室や共同生活室のしつらえや入居者の居心地良い空間作りを学び、環境整備等の配慮が暮らしの中でどのように行われているか学ぶ。	入居者視点
		研修のレビュー	1時間程度	
4日目	日勤(例)	各施設の勤務時間による	特定の入居者を選定し、その方の生活に寄り添い、個別ケアのあり方について検討する。(半日) また、2日目と同様に施設の運営のポイントを更に検証し、より深い理解とし、自施設での展開の組み立てを進める。	職員視点
		研修のレビュー	1時間程度	
5日目	日勤(例)	各施設の勤務時間による	質の高い個別ケアの実現の為に求められる取り組みを整理し、実践に向けた手法を学ぶ。	職員視点
		研修のレビュー	1時間程度	

※ 実地研修の勤務体制(遅番・日勤・早番等)は実地研修施設により異なります。

なお、今後千葉県ユニットリーダー研修事業ワーキンググループ実地施設検討会で、変更のあった内容は、変更後、適宜研修生にお知らせいたします。